

町田市立自由民権資料館の企画展「町田とお殿さま
－江戸時代の領民と領主－」の開催及び休館について

1 企画展概要

(1) 開催趣旨

“お殿さま”と言えば、石高1万石以上の大名を想像するかもしれませんが。しかし、石高1万石未満の將軍直属の家臣で知行所（領地）を与えられていた旗本も、知行所の人びとにとっては“お殿さま”でした。

町田市域には、江戸時代を通じて37家の“お殿さま”がおり、知行所では、旗本の職務を補助したり、生産手段を持たない彼らの生活を支えていました。

本展では、江戸時代の初めから明治初期にいたる260年余にわたる旗本と知行所の人びととの関係の移り変わりを、市域に残された貴重な史料を通じて紹介します。

(2) 開催期間

〈前期〉2025年10月4日（土）～11月9日（日）

〈後期〉2025年11月15日（土）～12月21日（日）

※月曜日休館、祝日の場合は翌日休館

(3) 観覧場所・時間等

自由民権資料館 展示室1 無料

午前9時～午後4時30分

(4) 展示室1の休室期間

〈企画展前準備期間〉2025年9月24日（水）～10月3日（金）

〈展示替え期間〉2025年11月10日（月）～14日（金）

(5) 関連イベント

- ・講演会（2回開催）
- ・フィールドワーク（2回開催）
- ・担当学芸員による展示解説（6回開催）
- ・お家の家紋をしらべて、特製缶バッジをつくろう（4回開催）
- ・企画展関連図書コーナー（中央図書館）

(6) 周知について

広報まちだ、町田市公式ホームページ、SNS 発信、
ポスター・チラシ配布

2 施設の休館について

(1) 概要

自由民権資料館の3階「事務室」・「展示室1」、2階「史料調査室（前室）」・「休憩室」の空調機器及び室外機の交換工事を実施するため以下のとおり休館します。

(2) 休館期間

2025年12月22日（月）～2026年1月11日（日）

(3) 休館中の問い合わせ先

月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）及び年末年始（12月28日～1月4日）以外は、職員が常駐し、問合せ等に対応します。

(4) 周知について

9月19日（金）から、休館についての情報提供を開始します。

- ・町田市ホームページへ掲載
- ・SNS 発信
- ・案内文を館内に掲示

2025年度
企画展

町田 お殿田と さま



武蔵国多摩郡野津田村字福王寺産井井水下反別大領り見取絵図下書



高札



文箱



赤間ヶ岡様

江戸時代の領民と領主

入館
無料

お家の
家紋をしらべて

特製缶バッジ
をつくろう!!

(詳細はホームページをご覧ください)

限定
計100個



むつ片巻



横水瓜

前期

10/4^土~11/9^日

後期

11/15^土~12/21^日

【展示替え休室期間】 2025年11月10日(月)~14日(金)

【開館時間】 午前9時~午後4時30分

【会場】 町田市立自由民権資料館 展示室1

【休館日】 月曜日(祝日、振替休日にあたるときは、その翌日)

町田市立自由民権資料館 (愛称: まちれき)

〒195-0063 町田市野津田町 897番地
TEL: 042-734-4508
FAX: 042-734-4546

アクセス

鶴川駅

6番バス乗り場より野津田車庫行・
本町田經由町田駅行で「綾部入口」下車

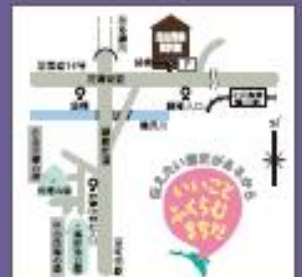
町田駅

小田急北口POPビル先21番バス乗り場から
本町田經由野津田車庫行・本町田經由鶴川駅
行で「袋橋」下車

※来館者駐車場12台分(身障者用1台分)



町田市立自由民権資料館(町田市公式)
@machida_minken



町田とお殿さま

2023年度
企画展

—江戸時代の領民と領主—

“お殿さま”と言えば、石高1万石以上を与えられていた大名を想像するかもしれません。しかし石高1万石未満の徳川将軍家直胤の家臣で、将軍への御目見を許され、知行所（領地）を与えられていた旗本も、知行所の人びと（領民）にとっては“お殿さま”でした。

関東地方には旗本の知行所が多く、細分化して

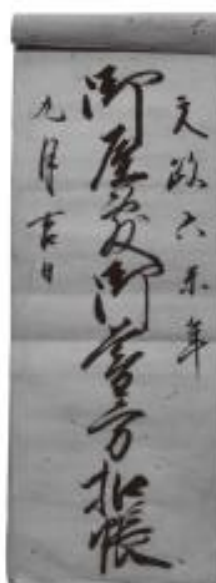


幕府許可状（原町田・武蔵家）

配置されていました。そのため町田市域にも、江戸時代を通じて37家の“お殿さま”がおり、ひとつの村に複数の知行所がある場合もめずらしくありませんでした。

旗本は、江戸に居住して幕府の職務に従事するとともに、都市生活者として消費生活を送りました。知行所では、旗本の職務を補助したり、生産手段を持たない彼らの生活を支えるため、さまざまな求めに応えざるを得ませんでした。しかし知行所では、こうした負担を重ねることによって生じた旗本との関係を利用し、自分たちの意見や要求などをおこなうこともありました。こうした点は、旗本と領民が支配する側とされる側という単純な関係では語れない側面があったことを想定させます。

本展では、江戸時代の初めから明治初期にいたる260年余にわたる領民と旗本との関係の移り変わりの一端を、市域に残された貴重な史料を通じて紹介します。



河原田町奉行力加帳
（金井・草庵家）



小野崎農兵衛肖像
（小野崎町・細野家）

企画展開連イベント

1 記念講演会（第3・7回 まち歴）

① 演題：「旗本知行割にともなう分郷と村びと」

講師：小林 風（当館学芸員）

日時：10月25日（土）

参加費：500円

② 演題：「旗本家臣と多摩地域の村役人たち」

講師：野本 慎司（開智国際大学教育学部准教授）

日時：12月7日（日）

参加費：500円

時間：14時～16時（受付 13時30分）

会場：町田市立国際版画美術館講堂

定員：80名（先着申込順）

各回
共通

2 フィールドワーク（第5・6回 まち歴）

「市内の“お殿さま”関係史跡をめぐる」

① 高ヶ坂・小川・金森・原町田方面（全行程約10km）

日時：11月2日（日） 9時～13時30分

② 成瀬方面（全行程約6km）

日時：11月30日（日） 9時30分～12時30分

定員：20名（先着申込順）

参加費（保険料ほか）：200円

各回
共通

3 担当学芸員による展示解説

日時：10月12日（日）・10月26日（日）・11月9日（日）・
11月22日（土）・12月6日（土）・12月20日（土）
14時から（1時間程度）

会場：自由民権資料館 展示室1

申込：不要 当日会場にお越しください

4 お家の家紋をしらべて、特製バッチをつくろう

OA用紙に家紋（直径5.5cmの円内の中心に直径5cm以内の図柄を2枚（予備1枚）を印刷して、ご持参ください。バッチ作り体験ができます。

実施日：10月19日（日）、11月3日（祝・月）、
11月24日（振休・月）、12月14日（日） 開館時間内

対象：中学生以下 無料

（各日25名、お一人様1個、限定100個）

限定
100個



桐木風



七つ片桐

5 企画展開連図書コーナー

会場：中央図書館 詳細はHPをご覧ください

期間：11月14日（金）～12月10日（水）

申込方法

町田市イベント申込システム「イベシス」または町田市イベントダイヤル（TEL042-724-5656）からお申込みください。
関連イベントの詳細は「広報まちだ」またはHPをご覧ください。



イベシス